

隼スカウト面接申請書

年 月 日

日本ボーイスカウト 奈良 県 連 盟

地区 第 団 団委員長

印

奈良県連盟受付

年 月 日

No. —

下記のスカウトは、隊長の責任において、単章課目の考査を修了し、隼スカウトの段階に達したものと認め、面接による認証を申請します。

フリガナ 氏 名		年 齢	年 月 日 (満 歳)
		登録番号	
所 属	(地区) 第 団 ベンチャースカウト隊		
住 所	〒 - Tel: - -		
ちかいをたてた日: 年 月 日 場所:			

1. 進歩の記録・活動参加記録

スカウト歴		参加行事名(大会・海外派遣・奉仕等)	
BVS	入 隊	・ ・	・ ・ ~ ・ ・
CS	入 隊	・ ・	・ ・ ~ ・ ・
B S	入 隊	・ ・	・ ・ ~ ・ ・
	初 級	・ ・	・ ・ ~ ・ ・
	2 級	・ ・	・ ・ ~ ・ ・
	1 級	・ ・	・ ・ ~ ・ ・
	菊	・ ・	・ ・ ~ ・ ・
V S	入 隊	・ ・	・ ・ ~ ・ ・
	ベンチャー	・ ・	・ ・ ~ ・ ・
役 務 歴	次 長	・ ・ ~ ・ ・	現在挑戦中のプロジェクト: 新しいプロジェクトの計画: 単章挑戦で得たこと、感じたこと
	班 長	・ ・ ~ ・ ・	
	上級班長	・ ・ ~ ・ ・	
	隊 付	・ ・ ~ ・ ・	
	BS 上級班長	・ ・ ~ ・ ・	
		・ ・ ~ ・ ・	
		・ ・ ~ ・ ・	
		・ ・ ~ ・ ・	
移 籍	第 団 隊へ	・ ・ 移籍	表 彰
	第 団 隊へ	・ ・ 移籍	
	第 団 隊へ	・ ・ 移籍	

2. 学校

学 校	学校 第 学年	職業:
	生徒会・学級活動	趣味:
	クラブ活動(その他)	

本人に対する保護者のコメント

保護者 氏 名

3. 進級課目の修得

項 目	課 目				認証年月日
1.基本	ベンチャー章を取得してから、最低6か月間「ちかい」と「おきて」の実践に最善をつくす。				2017・4・29
2.スカウト技能	ア 2人以上のベンチャー隊のスカウトとともに、安全と衛生及び環境に配慮した2泊3日以上 の探検旅行を計画し、隊長の承認を得て実施して報告する。				2015・10・10
	イ 筏、軽架橋、信号塔など大型の構築物1つを作製する。				2017・4・23
	ウ 次のスカウト技能のいずれかをボーイスカウト隊で指導する。 (ア)計測 (イ)通信 (ウ)ロープ結び				2016・4・9
3.スカウト精神	他部門の活動へ6か月以上にわたり奉仕するか、地区、県連盟、日本連盟の行事などに奉仕し、その実績を報告する。				2016・4・9
4.信仰	信仰奨励章を取得する。				2015・10・10
5.技能章	炊事章、野営章、救急章を取得する。				2017・3・30
技 能 章	炊事章	野営章	救急章	章	章
	2016・7・1 審査員:寺坂拓也	2017・3・12 審査員:智原正志	2017・3・30 審査員:井上裕雄	・	・
6.成長と貢献	ベンチャープロジェクトを実施し、プロジェクトバッジ1個以上を取得する。				
実施したプロジェクト	分野	プロジェクト名	プロジェクト概要		指導を受けた人
					認定 . . .
					認定 . . .
					認定 . . .
	分野:1.社会・地球環境 2.国際文化 3.高度な野外活動 4.体力づくり 5.文化活動 6.専門分野・得意分野 の探求 7.奉仕活動 8.ジュニアリーダー				
隊長の評価					
氏 名 _____					

4. 面 接

日 時	年 月 日		午前・午後	時 分	～	午前・午後	時 分
場 所							
面接委員	氏 名	役 務		氏 名	役 務		
表記のスカウトを面接し、進級課目達成を認証しましたので報告します。							
年 月 日				面接認証者 _____ 印			
(役務)							

5. 準章進歩証の交付と記章の授与

申請書受付・提出(地区)			申請書受付(都道府県連盟)			認証番号	進歩証・記章	
受付日	コミッショナー	進歩 委員長	県連盟提出日	事務局長	コミッショナー	進歩 委員長	進歩証交付日	記章授与日
・			・				・	・

ベンチャースカウト進歩チェックリスト

※ 各欄に、認証の日付を記入してください。

<ベンチャースカウト入隊条件>

ボーイスカウト経験のある者は「ちかい」を再確認する。 年 月 日
 ボーイスカウト経験のない者は「ちかい」をたてる。 年 月 日

<ベンチャー章課題>

(1) 基本

(ア) 「ちかい」と「おきて」の意味を理解し、その実践に努力する。 年 月 日

(イ) 創始者ベーデン-パウエルの大要を知る。

(ターゲットバッジ「A8 B-P 細目1・3・4」の履修で修了認定) 年 月 日

A8 B-P

1 ボーイスカウトの創始者ロバート・ベーデン-パウエル（B-P）の生涯について知り、隊集会、班集会または家族に話をする。 年 月 日

3 スカウト運動の世界と日本の歴史を知り、隊集会、班集会または家族に話をする。 年 月 日

4 「スカウティング・フォア・ボーイズ」の興味があったところの感想文を書く。 年 月 日

(ウ) ベンチャースカウトとして取り組みたい活動と将来の抱負を指導者と話す。 年 月 日

(2) スカウト技能

(ア) ターゲットバッジ「E1 キャンプ企画」の6細目をすべて履修する。
 (マスターバッジの修得で修了認定) 年 月 日

E1 キャンプ企画

1 キャンプ地を選んではいけない場所・地域について説明する。 年 月 日

2 キャンプ中の危険防止と衛生を保つ方法を説明する。 年 月 日

3 2泊3日のキャンプに必要な個人携行品一覧表を作成し、正しくパッキングを行う。 年 月 日

4 班キャンプを実施するために必要な事項を調査し、計画書を作成する。 年 月 日

5 班キャンプ終了後にしなければならないことを説明する。 年 月 日

6 キャンプにおける荒天対策の方法を説明する。 年 月 日

(イ) 隊長及び保護者の同意の下にキャンプを計画して実際に行う。
 (1級章課題「(1)キャンピング細目エ」の履修で修了認定) 年 月 日

1級章 (1)キャンピング

細目エ 隊長及び保護者の同意の下にキャンプを計画し実際に行う。

(3) スカウト精神

(ア) 隊、団、その他の活動に対して積極的に奉仕する。 年 月 日

(ターゲットバッジ「A9 リーダーシップ 細目2・6の履修で修了認定」

A9 リーダーシップ

2 学校の自治会や部活動等に積極的に参加し、できれば役員、各種委員等をつとめる。 年 月 日

6 隊活動に積極的に参画する班長、次長、上級班長、隊付等をつとめる。
 (隊長が同等と認めた場合は、上記役務に限らない) 年 月 日

(4) 信仰

(ア) 信仰奨励章を取得していないスカウトは、信仰奨励章を取得するか、又はその取得に努力をする。 年 月 日

トスカウ 精神	No.	項目	ターゲットバッジ	マスターバッジ	スカウトカ	追跡D群	D3	通信	・	・
	A1	メンバーシップ	・	・	・	・	D4	森林	・	・

	A 2	家庭	・ ・	・ ・			D 5	野生生物	・ ・	・ ・
	A 3	地域社会	・ ・	・ ・			D 6	気象観測	・ ・	・ ・
	A 4	公民	・ ・	・ ・			D 7	天体宇宙	・ ・	・ ・
	A 5	郷土文化	・ ・	・ ・		E 群 キャンピング	No.	項 目	ターゲットバッジ	マスターバッジ
	A 6	世界友情	・ ・	・ ・			E 1	キャンプ企画	・ ・	・ ・
	A 7	地球市民	・ ・	・ ・			E 2	野外料理	・ ・	・ ・
	A 8	B-P	・ ・	・ ・			E 3	キャンプクラフト	・ ・	・ ・
	A 9	リーダーシップ	・ ・	・ ・			E 4	燃料	・ ・	・ ・
B 群 健康と発達	No.	項 目	ターゲットバッジ	マスターバッジ	E 5		ロープ結び	・ ・	・ ・	
	B 1	健康	・ ・	・ ・	E 6		たき火	・ ・	・ ・	
	B 2	安全	・ ・	・ ・	E 7	キャンプマネジメント	・ ・	・ ・		
	B 3	水泳	・ ・	・ ・	F 群 冒 険	No.	項 目	ターゲットバッジ	マスターバッジ	
	B 4	運動能力	・ ・	・ ・		F 1	食料	・ ・	・ ・	
	B 5	救護	・ ・	・ ・		F 2	キャンプファイア	・ ・	・ ・	
	B 6	クラブ活動	・ ・	・ ・		F 3	サバイバル	・ ・	・ ・	
	B 7	外国語	・ ・	・ ・		F 4	フィッシング	・ ・	・ ・	
	B 8	情報処理	・ ・	・ ・		F 5	パイオニアリング	・ ・	・ ・	
B 9	マネジメント	・ ・	・ ・	F 6		ウォーターアドベンチャー	・ ・	・ ・		
スカウト技能	No.	項 目	ターゲットバッジ	マスターバッジ	F 7	・ ・	・ ・	・ ・		
	C 群 ハイキング	C 1	ハイキング企画	・ ・	・ ・	G 群 社会生活	No.	項 目	ターゲットバッジ	マスターバッジ
		C 2	読図	・ ・	・ ・		G 1	自然愛護	・ ・	・ ・
		C 3	記録	・ ・	・ ・		G 2	デンコーチ	・ ・	・ ・
		C 4	写真	・ ・	・ ・		G 3	近隣奉仕	・ ・	・ ・
		C 5	自転車	・ ・	・ ・		G 4	環境保護	・ ・	・ ・
		C 6	オリエンテーリング	・ ・	・ ・		G 5	伝統工芸	・ ・	・ ・
	D 群 追跡	No.	項 目	ターゲットバッジ	マスターバッジ		G 6	防災	・ ・	・ ・
		D 1	観察	・ ・	・ ・		G 7	リサイクル	・ ・	・ ・
D 2		計測	・ ・	・ ・	G 8	ガイド	・ ・	・ ・		